

そっとおとどけ

2013年
10月号
Vol.117

そっとおとどけは司書によるミニ新聞です。
むっぴ君を好きになつてもらえたら...という
想いから生まれました。

イベントのごあんない

10月

- 8日(火) 麦のこ(乳幼児向けおはなし会) 1:00~
- ★(2日(土)) 土曜シアター(映画上映「リバー・ランズ・スロート」) 14:00~ (24分)
- (3日(日)) ストーリーテリングの会 赤ずきん(おはなし会) 1:00~
- ◀(26日(土)) 秋の読書まつり 10:00~
- 27日(日) 図書館職員のおはなし会 14:00~

★は、ユメニティホールにて
♡は、ユメニティホール&おはなしレコーナにて
その他のおはなしレコーナにて行います。
(参加は無料です)

11月

- 3日(日) れろの会(おはなし会) 4:00~
- ★(9日(土)) 土曜シアター(映画上映「黄色いリボン」) 14:00~ (104分)
- (10日(日)) おもちゃ病院 10:00~(4:00)
- (2日(火)) 麦のこ(乳幼児向けおはなし会) 1:00~
- (6日(土)) ごくらとん(王)(おはなし会) 4:00~
- 24日(日) 図書館職員のおはなし会 14:00~
- 30日(土) まほうの箱(おはなし会) 1:00~

カレンダー

【10月】							【11月】						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5					1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

※ 日 はお休み、赤字 は17時閉館

○ は行事がある日です(詳しくは職員にお尋ね下さい)

展示のごあんない

- 一般 「世界遺産」
9/26(木)~10/29(火)
- 児童 「00の秋
~よく食べよく寝てよく遊ぶ!~」
9/26(木)~10/29(火)



10/26(土) 秋の読書まつり開催します!

子どもたちに楽しんでもらえるイベントが盛りだくさんです!
参加は無料です。たくさんのご参加お待ちしております。

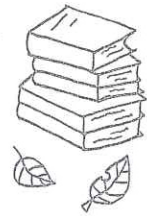
プログラム

- 10:45~ としょかんバッグづくり(事前申し込み制)
タングラム(パズル)こうさく
- 12:00~ 麦のこによる影絵絵 「カンパざつねのにからもの」ほか
- 13:30~ 「ほん(ほんカーリング)こうさく
- 14:00~ やまびこ会によるおはなし会
- 16:00~ 土曜シアターによる映画上映 「ミッキーのドキドキ汽車旅行」

詳しくは館内西配布中のチラシをご覧ください。

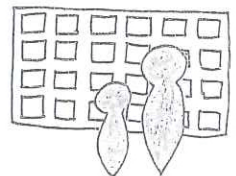
この本、知ってる? ~読書紹介文~

直方市、宮若市、鞍手町、小竹町在住の小中学生を対象に、
好きな本や友だちに教えてあげたい本を、イラストや文章で
自由に表現してもらいました。



11月1日から図書館内で展示します。

詳しくは館内西配布中のチラシをご覧ください。



図書館からのお願い

- ・館内での飲食(アメヤガム)はできません。
- ・携帯電話での通話はご遠慮ください。
- ・資料への落書きやペー지를折るなどの行為はやめてください。

{ 多くの皆様が気持ちよく利用できるよう、図書館利用の
マナーアップにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 }

直方市立図書館
〒822-0034
直方市大字山部301-11
TEL 0949-25-2240
FAX 0949-23-3902
ホームページ <http://www.yumenity.jp/library/library.html>
開館時間 火~土 10:00~19:00
日祝 10:00~17:00

10月のテーマは...

響き



色々な「響き」の本を
集めてみました。

あなたにのびに響くのは
どんな音・言葉ですか？

「絵でとく日本の歌」

長田暁二/監修 1767ヤ

「赤とんぼ」・「めだかの学校」など、古くから日本で親しまれている名曲にち。美しい四季を描いた歌が多く、郷愁を誘い、心が和みます。

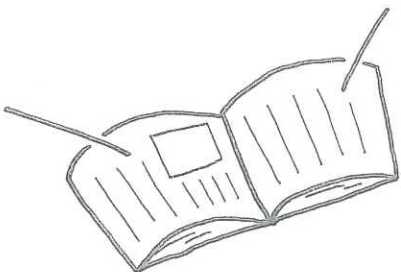
その一方で、子どもの貞潔を歌っていた歌に、実は美しいドラマがあることも本書では教えてくれます。

歌詞の本当の意味を知った上で聞くと、のびに響き味わい深くなります。

「螢」

麻耶雄嵩/著 Fマ

オカルトスポット探検サークルのメンバー六人が訪れたのは、十年前に演奏家六人が惨殺されたファイアフライ館。当時の事件発生と同じ七月十五日の夜、第一の殺人が起きて…。館全体に「螢」のメロディが響きわたる中、犯人捜しが始まる。本文を読む前から仕掛けられている！



「手紙カ!」が身につく本

花田紀凱/編 816.6ハ

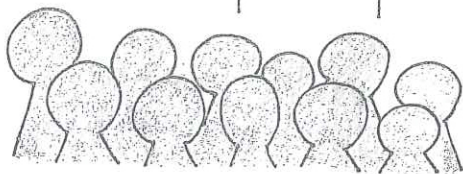
手紙を書くのは、むずかしい。のびに響く手紙を書くのは、なおのこと難しい。とはいえ、HOW TO的な「手紙の書き方」では…という方におすすめるのがこの本。手紙の達人たちが手紙の思い出、そして手紙への思いを綴っています。

「キャットフード」

森川智喜/著 YFモ

化け猫のプルートの、人間を殺して缶詰として売り出すことを思いつく。しかし馬鹿されて無人島旅行に連れて来られた人間の中に人間好きの化け猫ウィリーが混じっている…。

ウィリーは、無事人間たちと島から脱出することが出来るのか。それとも、島には人間たちの断末魔が響く事になってしまうのか？!



「船に乗れ!」

藤谷治/著 Fフ

この小説には等身大の青春が詰まっています。キラキラした面ばかり書かれた小説と違い、その苦しさや恥づかしさ、挫折などののびの揺らめきが書かれていて、誰もが思い当たる節があるのではないのでしょうか。

高校音楽科でチェロを弾く主人公を通して、その揺らめきを思い出してみてください。のびに響く青春音楽小説三部作です。

「ドラこじば」のびに響くドラえもん名言集

小学館ドラえもんルーム/編 726.1シ

「ドラえもん」って時々いいセリフが出てくると思ったことはありませんか？

そのようなのびに残る言葉を「ドラこじば」として集めたのが本書。

ドラえもんだけでなく、のび太やしずかちゃんなど他の登場人物のセリフもドラこじばに含まれるそうです。

あなたにのびに響くドラこじばがきっとみつかるはず!

「もじもじさんのことば祭り場 オノマトペの巻」

西村敏雄/著 K814カ

日本語にはおもしろい響きのことばがたくさんあります。例えば、ことば自体に意味はないけど、もの様子や音を表す「オノマトペ」がそうです。

そんな「オノマトペ」が、ちよっぴクソッと笑える例文と挿絵で紹介されています。大人も子供も、声に出して楽しめる一冊です。

「四国八十八カ所ゆとり旅」

実業社日本社/著 186.9シ

暑く騒々しい夏が終わり、静かに自分を見つめる秋。行楽の旅もいよいよ、自分と向き合う時間もあっていいのではないのでしょうか。

お寺を巡り、風景を愛で人が青にふれあう。時間はかかると豪華でもないけれど、人生の節目に、お大師様に見守られながら、一歩一歩ゆとり歩く。

そんなのびに響く大人の旅はどうでしょうか。

「トコトヤさしい音の本」

戸井武司/著 424ト

あなたには、音楽で感動したことはありますか？私たちが普段耳にしている音には、オレゴールや波の音など、人を快適に感じさせる快音と、爆音など、人を不快に感じさせる騒音がある。

また、同じ音でも人によって聞こえる音の高さや大きさ、感じ方は違ってきます。そんな、音に感じる様々なことがわかるのが本書。

「方言と地図 ありか147都道府県の言葉」

井上史雄/監修 K818イ

「べっぴんたごんごん」って、なんの事かわかりますか？鳥根県の方言で、「いつもありかどう」だそうです。

方言って、豊かで細やかで、おもしろいですよね。その地域の暮らしや感じ方が深く結びついて来ています。

あなたにはどんなふるさとの言葉がのびに響きますか？

「楽器の歴史」

佐伯茂樹/著 763サ

オーケストラのあつらえの音の響きを作り出す様々な楽器。弦楽器、木管楽器、金管楽器、打楽器…。各楽器の進化の歴史、楽器の構造などを、実物写真を多数用意して、わかりやすく説明してくれる本書。全ページカラーでとても見やすくなっています。

「365日で味わう美しい日本の季語」

金子兜太/監修 911.3カ

日本の季語を365日の日に「語」ずつ紹介しているこの本は、日本語の美しさをあらためて気づかせてくれる。きょうはどんな言葉?と頁をめくって日本語の文字や響きの美しさをひとつひとつのしめたい。

「ベチューニアのうた」

ロジャー・ズボワザン/著 E933テ

歌を歌いたい、ガチョウのベチューニア。でも、でてるのは「グワグワ」だけ。そんなとき、部屋の窓から「ベチューニアの歌」が響いてきます。

一体誰だろうと、ベチューニアは素晴らしい歌声の主を探し、大奮闘!

ベチューニアのわくわくかわいなおはなしです。

